

## 幼児教育史学会第 20 回大会 開催要項

1. 期日：2024 年 12 月 7 日（土）大会  
2024 年 12 月 8 日（日）関連企画
2. 会場：福岡大学 図書館 1F 多目的ホール  
福岡市城南区七隈 8-19-1

### 3. 大会日程

12 月 7 日（土）大会

9:00 9:30 13:00 14:00 16:30 16:45 18:00 20:00

受付	個人研究発表	昼食	シンポジウム		総会	懇親会
----	--------	----	--------	--	----	-----

昼食時、学内食堂が営業しています。懇親会は大会会場横の「陽だまり」で行います。

12 月 8 日（日）関連企画

9:00 9:30 12:00

受付	愉フォロ会
----	-------

### 4. シンポジウム

演題「第 20 回大会を機に幼児教育史研究の在り方を考える」

○提案者：

湯川嘉津美氏（上智大学）：日本の幼児教育史研究から

畠山祥正氏（茨城キリスト教大学（元））：フレーベル・幼児教育史研究におけるキリスト教理解から

塩崎美穂氏（東洋英和女子大学）：幼児教育・保育実践を踏まえた幼児教育史研究から

○指定討論者：

浅野俊和氏（中部大学）

○司会者：

船越美穂氏（福岡教育大学）

（趣旨）

幼児教育史学会では、2007 年の第 2 回大会で「日本における幼児教育史研究の到達点とその課題」と題するシンポジウムを行った。その際、とくに強調されたのが、幼児期に限定した歴史研究の意義、史資料を使った実証性、幼稚園運動史や保育者養成史、保育思想史の掘り下げであり、なかでも通史の執筆が「決定的に大事」（宮澤康人氏）とされた。例えば、フレーベルの幼稚園が誕生した当時のドイツで、どれくらいの子どもがどのような就学前施設に通っていたのが不明であると。そのような経緯もあり、本学会は学会創設 15 周年を機に、『幼児教育史研究の新地平』上巻（2021）、下巻（2022）を上梓した。このなかで、おおよそ 19 世紀から 20 世紀にかけての日本、西洋、アジア、オセアニアなどを含む、国内外の幼児教育・保育の歴史を網羅した。内容的にも、第 2 回大会で課題とされた幼児期に限定した教育史研究の在り方

や、その実証主義的手法、幼児教育・保育方法の探究や保育者養成へ貢献などが一定達成されたと思う。

そこで第20回大会では、本学会の中心的メンバーとして学会活動を支えてこられた会員に、自らの研究史を振り返りながら幼児教育研究の在り方を提案していただこうと思う。まず、湯川会員には、日本の幼児教育史研究について、畠山会員には、フレーベルを中心に幼児教育史研究についてキリスト教の視点を踏まえて、塩崎会員には、幼児教育・保育の実際を視座に据えた幼児教育史研究についてそれぞれ語っていただくことで、これからの幼児教育史研究の在り方を探していきたい。(勝山吉章)

#### 5. 大会参加費

会員・非会員ともに1,000円、大学院生は無料。

#### 6. 懇親会

大会会場横の「陽だまり」にて行います。参加日は、会員・非会員ともに4,000円です。

#### 7. 研究発表の申し込み

##### ① 申し込み方法

第20回大会の申込書は、学会HPからダウンロードしてください。9月9日(月)までに記入済みの「研究発表申込書」を電子メールに添付して学会事務局へお送り下さい。

宛先：admin★youjikyoiikushi.org (★を@に変えてください)

数日以内に到着メールを送信します。

##### ② 発表資格

- ・一般会員：申し込み時に年会費を納入済みのこと
- ・新入会員：申し込み時までに入会手続きを終え、年会費を納入済みのこと

##### ③ 発表時間

1人(1グループ)あたり30分(質疑応答5分を含む)を予定していますが、変更する可能性もあることをご了解ください。

##### ④ 発表受付手順

学会事務局で申し込みを受領した後、理事会にて発表内容を検討します。その結果、発表調整のため、個別に連絡を差し上げる場合があります。

#### 8. 関連企画(愉フォロ会)のご案内

大会翌日「海外の幼児教育史の研究動向を愉しみながらフォローする会(愉フォロ会)」を開催いたします。オンラインの場合には追って詳細をご案内します。

日時：12月8日(日) 9時半から 図書館1F「多目的ホール」

<大会に関する問い合わせ先>

幼児教育史学会第20回大会開催実行委員会

福岡大学人文学部 勝山吉章研究室内

〒814-0180 福岡市城南区七隈 8-19-1

電話 (092) 871-6631(内線 3812) FAX (092)871-6654

E-mail : [ykatsu@fukuoka-u.ac.jp](mailto:ykatsu@fukuoka-u.ac.jp)

- ※ 福岡大学へは、福岡空港から博多駅乗り換えで全て地下鉄で繋がっています。ただ、福岡は東京や大阪並みのコンサートや学会が開催されることが多く、常にホテル不足です。早めにホテル等を抑えておかれることをお勧めします。ホテルは、博多駅、地下鉄七隈線の櫛田神社前、天神南、渡辺通、薬院、薬院大通、桜坂の各駅周辺が便利です。